

# Newsletter

Vol.6

2008.7.28

日本養護教諭養成大学協議会

事務局：岡山大学教育学部  
高橋 香代

〒700-8530 岡山市津島中3丁目1-1  
TEL&FAX 086-251-7699

## 目次

協議会副会長挨拶	1	免許状更新講習プログラム	
2008年度総会のご案内	2	開発事業委託事業について	5
2008年度各種委員会活動報告	2	免許状更新予備講習会	6
データベース調査のお願い	3	ホームページ開設	6
完成年度を迎えた名古屋学芸大学ヒューマンケア学部	4	事務局からお知らせ	6
2008年度から新規追加となる教員免許課程について	4	編集後記	6

## 協議会副会長挨拶



養護教諭の教職実践を考える  
副会長 鎌田 尚子  
(女子栄養大学)

2008年6月10日教員養成部会において、「教職に関する科目」に「教職実践演習(2単位)」を新設すること。「総合演習」を廃止することが決定されました。

文部科学省初等中等教育局教職員課教員免許企画室から今後のスケジュールが示され、2008年前半に省令改正、再課程認定準備、2009年4月改正後の免許法施行規則施行、2009年度中に教職実践演習に関する書類提出→再課程認定、2010年4月、2010年度入学生より新カリキュラムの適用。2009年度から実施となります。

二年前から、教育三法改正、中教審答申、学校保健・安全法改正と教育の法体系が変更され、新しい教育を行う教員の資質・力量、とりわけ人間力の豊かさ、家庭や社会からの信頼を得る教育者としての人格・識見を備えた指導力が求められています。養護教諭に関して、中教

審答申に明記されている事項を抜き出してみましょう。

- ①学校保健活動の推進にあたり中核的な役割を果たす
- ②現代的な健康課題の解決に向けて重要な責務を担う
- ③専門的な立場からの健康相談活動がますます重要
- ④養護教諭の知識や技能などの専門性を保健教育に活用、保健学習への参画、保健教育に果たす役割増大
- ⑤いじめ、児童虐待の早期発見、特別支援の児童生徒の支援
- ⑥学校保健活動のセンター的役割を果たす保健室経営
- ⑦学校・家庭・地域との連携と協力関係の構築を保護者、地域の専門家・関係機関の知見や能力を活用し連携を図るコーディネーター役

これらを裏付ける実践のエビデンスに理論的な根拠を創り出す作業は、養成大学の教員スタッフ・研究者と現職の養護教諭の協力作業であります。そのために「教職実践演習」と「免許状更新講習」が要となります。養護教諭免許状を取得し、養護教諭のキャリアと専門性を研究する教職大学院および大学院における養成教育への繋ぎとなる免許状更新講習は、重要な意義を持つと考えられます。大学間の競争により質を高めようとする国策と、高校生を資格でもって集めようとする私学経営のマネジメントの狭間にあつて、養護教諭に責任の持てる資質能力・力量を持たせるため、専門性の高い実力をもつ養成をめざして日夜頑張っている諸兄姉に、敬意と

同士としての労いの言葉を贈りたいと思います。しかし、他分野および養護教諭を取り巻く専門職と肩を並べていくためには、一層の専門性とそれを担保する専門職としての倫理的行為の基準や責任が社会に対して問われることとなると考えます。これらに呼応して本養成大学協議会は、FD研究と実力をつけるワークショップ等の計画をしていく必要があると考えます。各大学の実践報告を交流しながら、法制度の改革と整備の根拠となる養護学

の理論構築および保健教育の充実や子どもの現代的な健康課題に対比した専門科目の履修内容を検討し教員養成段階における教育の充実と実践力を養う必要があります。

「養護教諭は、児童生徒等の健康を増進し、疾病を予防し、健康を回復し、苦痛や不安を緩和し、人格の完成を目指す児童生徒等の発育発達を支援し、社会的自立を促進する責務がある。」(2008/06鎌田)「養護をつかさどる」の養護を説明できるテクニカルタームを決めたいものです。

日本養護教諭養成大学協議会

2008年度評議員会ならびに  
総会等の開催について

各種委員会活動報告

●開催日/2008年9月5日(土) 10:00~16:30

総会の申し込み期限:7月31日

●会場/キャンパス・イノベーションセンター  
国際会議場

●プログラム/

10:00~11:00 評議員会

11:10~12:00 制度委員会報告等  
(免許更新制等について)

12:10~12:50 昼食(各自)

13:00~15:30 2008年度第1回養成教育ワークショップ  
(FD委員会企画)

15:40~16:30 2008年度総会

●申し込み先/事務局(会長校)まで

午前中は、各委員会からの報告と「免許状更新予備講習会」受講予定者のアンケート結果の報告を行います。特にこのアンケート結果を基に各養成大学の2008年度免許状更新講習計画が進むことを期待しています。

午後は、FD委員会企画として、養成教育ワークショップを計画しています。各養成大学のFD(ファカルティ・ディベロップメント)の取り組みを紹介しあい、養成教育の充実を深めます。

会員の皆さんからワークショップのご希望やご意見がありましたら、事務局までご一報ください。

1. 教育課程検討委員会

(委員長:千葉大学 岡田 加奈子)

前委員会では、モデルカリキュラムに基づく、養護教諭の卒業時点の能力の育成に関する調査を行いました。その結果は2008年3月の委員会報告書に掲載致しました。今年度は、新体制により、より教育課程を深められる内容で研究を進めていく所存です。メンバーは以下の方々です。どうぞよろしく願いいたします。

岡田 加奈子	千葉大学
大谷 尚子	聖母大学
大原 栄子	名古屋学芸大学
大嶺 智子	杏林大学
楠本 久美子	四天王寺大学短大部
津島 ひろ江	川崎医療福祉大学
西岡 かおり	四国大学
西牧 真理	関西福祉科学大学
吉田 あや子	西南女学院大学

## 2. 養成制度検討委員会

(委員長:岡山大学 高橋 香代)

2008年度養成制度検討委員会は、教員免許状更新講習をテーマに取り上げることにいたしました。委員長は、文部科学省「免許状更新講習プログラム開発事業委託事業」の委託を受けた経過から、岡山大学の高橋が担当させていただくことになりました。ただし、高橋は本大学協議会の会長ですので、9月の総会までとさせていただきます。後任の委員長は、総会において改めて提案させていただきます。委員は、以下の方々です。

高橋 香代	岡山大学
徳山 美智子	大阪女子短期大学
中桐 佐智子	藍野大学
石崎 トモイ	新潟青陵大学
泊 裕子	岐阜県立看護大学

養成制度検討委員会の活動としては、とりあえず、「免許状更新講習プログラム開発事業委託事業」で委託を受けた、養護教諭免許課程認定大学における開講可能科目や内容の調査を行います。その後は、調査結果をもとに教員免許状更新講習の円滑な実施に向けての取組について研究を進めていく予定です。

## 3. FD委員会 (茨城大学 瀧澤 利行)

今期のFD委員会は委員長に荒木田美香子(国際医療福祉大学小田原保健医療学部)、委員に鈴木美智子(東京福祉大学)、瀧澤利行(茨城大学教育学部)の体制で発足しました。本年2月4日(月)の16時から東京において第1回のFD委員会を開催しました。委員会の議論においては、FDの内容について多角的に議論し、抽象度の高い議論よりは具体性のあるテーマについて養成機関ごとの特色と課題が浮き彫りになるような議論をすることがそれぞれの養成機関のあり方を考えるとともに、協議会全体における課題の共有になるのではないかとの点で意見が一致しました。

そこで、どのようなテーマについてワークショップをもつかという点に絞って議論し、今回は養護教諭養成課程における養護実習及び臨床実習の課題についてワークショップを企画する方向で準備することに決定しました。実習の理念的、内容的側面に留まらず、方法的側面にも配慮し、各養成機関に事前調査を行い、それに基づいて調査報告と実習に関する基調提案を行い、その内容をもとにセッションを行うワークショップを実施する方向です。現在、調査票を作成中であり、近日中に調査依頼を行う予定です。



## データベース調査のお願い

2005年11月に発足した本養成協議会もⅡ期目に入りました。2008年3月20日現在、大学69校、短期大学18校が会員校として加盟しています。

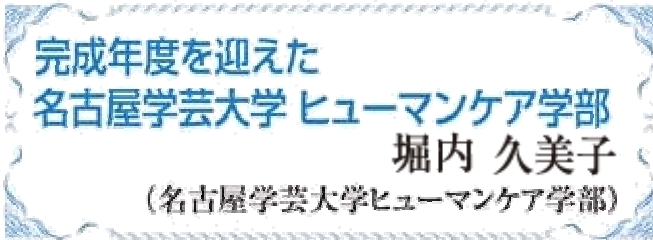
本協議会は、養護教諭養成が多様化している中で、教育機関としての相互連携を図りながら、養護教諭養成の実態、教育内容を全国的組織として調査し、養成課題を明確にしていく使命があります。この使命を達成するために、今年度各加盟校の養成状況のデータを集約し、データベースを作成していくこととなりました。調査したデータの共有化は、各大学の教育の見直しや改善に繋がるものと考えています。

具体的な調査内容は加盟会員校の

- ①学生数(男・女)
- ②免許状取得者数
- ③教員免許状更新講習について
- ④編入制度について
- ⑤科目等履修制度等について です。

特に今回は、免許状更新講習に関する調査とあわせてアンケート調査にご協力くださるようお願いいたします。

(データベース担当:大原榮子・津島ひろ江)



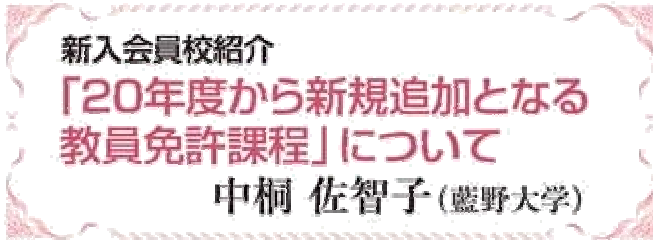
**完成年度を迎えた  
名古屋学芸大学 ヒューマンケア学部**  
堀内 久美子  
(名古屋学芸大学ヒューマンケア学部)

本学部子どもケア学科は2005年4月に開校しました。その3年前には、管理栄養学部(栄養教諭免許取得可能)とメディア造形学部が発足しました。また、最近のニューズレター5号で紹介されましたように、短期大学部は養護教諭養成40年以上の歴史をもっています。

子どもケア学科は、子どもケア専攻(養護教諭・保健教諭免許取得可能)と幼児保育専攻(保育士・幼稚園教諭免許取得可能)に分かれています。学生は学科共通の必修科目として、ヒューマンケア論、子どもケア論、身体のしくみ、栄養学、小児保健・子どもの病気、看護学、心理学、精神保健、社会福祉・子どもの福祉などを学んでいます。養護教諭養成の教育内容という点からみると、「子ども学」や「ケア」また福祉系の科目を取り入れていることでバランスがよいと自負しています。

本学部の最大の特徴は「子どもケアセンター」が設置されていることでしょうか。ここには子育て中の親子が大勢訪れ、学生・教員・スタッフ(保育士)等とふれあいの輪が広がっています。学生たちは、子どもたちのもつエネルギーを体感し、子育て中の保護者の方々の思いに触れて、子どもが豊かに育つ環境について考え、学んでいます。養護教諭や保育士を対象としたリカレント講座も年数回行い、地域に開かれた大学として発展しつつあります。

第1回卒業生の就職活動本番の時期を迎えて、学生も教職員も一体となって活動・指導とサポートに全力で取り組んでいます。近隣に養護教諭課程認定4年制大学(学際系)が多いことを意識し、上記のように本学の独自性を追求するとともに、さまざまな機会に交流や情報交換を行っています。東海地区では30年以上前から東海養護教諭教育研究会が組織され、望ましい養護教諭養成教育内容について実践研究を重ねていますから、担当教員の交代があってもこの実績はひき継がれ発展していくものと期待しています。



**新入会員校紹介  
「20年度から新規追加となる  
教員免許課程」について**  
中桐 佐智子(藍野大学)

2008年4月より養護教諭免許の課程認定を受けた大学が、文部科学省より公表されました。その資料によりますと、1種免許の課程認定を受けた学校は17校ありますが、そのうちに通信教育課程2校と短期大学専攻科1校が含まれています。専修免許の課程認定は13校、2種免許は3校あります。複数の課程を認められた大学や、名称変更により新たに課程認定を受けた大学等が含まれており、新規追加として養護教諭免許の課程認定を受けた大学は14大学です。早速7校が本協議会に加入申請をしてきており、現在87校ある会員大学の更なる増加が期待できそうです。

●新規追加となる養護教諭免許課程

1種免許	17校	専修免許	13校
大 学	国立 2校 公立 1校 私立 11校	研究科	国立 9校 私立 4校
通 信	私立 2校	2種免許	3校
専攻科	私立 1校		私立 3校



## 「免許状更新講習プログラム 開発事業委託事業」について

会長 高橋 香代(岡山大学)

2009年4月より導入される教員免許状更新講習につきましては、これまでニューズレター等で情報提供をさせていただいており、各大学では、すでに試行事業や本格実施に向けて準備を進めておられることと思います。ニューズレター5号でご報告いたしましたように、この2月に募集された文部科学省初等中等教育局教職員課「免許状更新講習プログラム開発事業委託事業」に、会長校である岡山大学から委託事業を申請させていただきました。この件については、2008年2月開催の第3回役員会で、本大学協議会は委託事業の申請母体となることができないため、会長校である岡山大学が養護教諭の免許更新制について、開講側と受講側の調査を実施し円滑な全国実施に向けて協力していく方向性を承認していただいた結果に基づくものです。岡山大学が事業の申請母体となり、日本養護教諭養成大学協議会には委託費を支払い、加盟大学に準備状況、開講予定科目等の調査を行うこと、全国養護教諭連絡協議会には、開講希望科目や講習希望時期等のマーケティング調査を委託する内容です。文部科学省から、4月に申請採択の連絡をいただきました。

全国には約4万人の養護教諭が勤務し、毎年4千人が免許状更新講習を受講する見込みです。しかし養護教諭の課程認定大学には地域的な偏りや看護系大学が多いことから、今後の免許状更新講習の本格実施にあたって、養護教諭対象やニーズにあった開講科目数が不十分であったり、県外での受講もやむをえない状況となることが予測され、課程認定大学が連携協力して開講する取組の必要があると思います。

2008年度現在87課程大学が加盟している日本養護教諭養成大学協議会は、全国的に課程認定大学が連携する団体であり、全国調査の実績もあること、さらに調査結果をもとに開講科目数が少ない都道府県では、課程認定大学に開講科目数を増やすように調整し講師の協力なども可能となることから、再委託を行なうにたる団体であることを文部科学省に認めていただきました。日本養護教諭養成大学協議会への委託により、全国約120校の養護教諭免許課程認定大学における開講可能科目や内容の

調査を、2008年6月に実施します。その成果は岡山大学での8月の試行事業に生かすとともに、成果を公表します。開講数が少ない都道府県の加盟大学には連絡して開講を呼びかけるとともに、9月5日の日本養護教諭養成大学協議会総会で調査結果を報告したいと思います。

一方受講側の調査を委託する全国養護教諭連絡協議会は、全国各都道府県の50研究会からなり約3万人の会員数を持つ養護教諭の全国団体です。今回のマーケティング調査の依頼は、免許状更新講習の対象の養護教諭が7割以上参加している団体であること、養護教諭に関する全国調査の実績があり、配布・収集・分析において安価に行なえる団体であることから、再委託させていただきました。全国養護教諭連絡協議会とは、養護教諭の資質向上を考える会で本事業について一緒に検討を行い、協力して実施する運びになりました。

全国養護教諭連絡協議会は、早速2008年5月から、全国約4000人の養護教諭を対象に、マーケットリサーチを実施し、講習内容や講習時期に関する調査を行っております。この調査結果は、7月末までに各県毎に集計し、報告して下さる手はずとなっております。

養護教諭免許状の場合、選択領域では必ず養護教諭向けの講習を受講・修了する必要があります。多くの学校で1人職である養護教諭が更新講習に参加することは、他の教員に比べて困難度が高いといえます。我々大学協議会としては、受けてよかったと思える講習を目指して、また受講機会を増やして養護教諭の方々へ便宜が図られるように協力していかなければと思います。そのために、大学協議会が更新講習についての情報交換や教育内容の検討等で連携を深めることは、養護教諭の更新講習の質と量を保証する上で大きな意義があると思います。さらにこの連携活動を進めていくことは、大学協議会の組織強化にも役立つと思います。

その一方で、課程認定大学以外の大学に、選択科目で例えば、教育相談や生徒指導、カウンセリング、特別支援教育など養護教諭として学ぶことが望ましい科目では、忘れずに対象に養護教諭を含めて開講していただくように依頼していくことも便宜を図る意味で必要でしょう。岡山大学での試行講習では、8月に選択領域として養護教諭対象の3科目をそれぞれ20名の養護教諭を対象に、1日6時間×3日間、「学校保健」、「養護活動論」、「学校救急処置」の3科目を開講いたします。この試行講習の実施結果についても、日本養護教諭養成大学協議会加盟大学に公表して参りたいと思います。

各大学には、6月にデータベース調査と一緒に、免許

状更新講習に関する調査用紙を発送いたします。この事業は、2008年度第1回役員会で、養成制度委員会が担当することになりました。皆様には御多忙のところ恐縮ですがご協力をお願いいたします。

## 免許状更新予備講習会

楠本 久美子(四天王寺大学短大部)

2007年6月の改正教育職員免許法の成立に伴い、2009年4月1日から教員免許状更新制が始まります。

本年度は、文部科学大臣が免許状更新講習会以上のものに匹敵すると認めた講習会のみを2011年3月31日が終了確認(免許取得から10年目)期限の教員を対象に開講されます。予備講習会と銘打っても文部科学省の認可を受けられなかった講習会は受講しても更新のための受講時間数に加算することができません。

また、養護教諭の場合、選択科目の12時間は養護教諭対象の講習会に受講しなければ、免許状更新のための受講として認められないことになっています。

本学は、公開認定講習会と日程が重なるため、養護教諭の専門の予備講習会を開講しませんが、小学校と幼稚園教諭を対象とした予備講習会の認可を受けて開講します。近隣の藤井寺市と羽曳野市、堺市の教員の希望調査を行った結果、実験を取り入れた講習を望む教員が多かったです。教科専門の選択科目に保健の関連科目を2科目入れています。すでに養護教諭の受講希望があります。

## ホームページ開設

日本養護教諭養成大学協議会のホームページ開設について、お知らせいたします。

長い間、本当に、お待たせいたしました。

今後は<http://www.j-yogo.jp/>という、きわめてシンプルで覚えやすいドメインで、ホームページを開くことができます。

これから、総会のお知らせやニュースレターについて、旬な新着情報を、みなさまにより早くお届けすることができますようにしたいと思います。

会員のみなさま、どうぞ、ご活用ください。

さて、日本養護教諭養成大学協議会のホームページは、養護教諭養成の役割をイメージし、穏やかなグリーンを主体といたしました。

そして、大きく、養護教諭の卵たち(学生)の笑顔を配しました。

サイトメイン

メニューは、以下の通りです。

HOME、設立趣旨、会長挨拶、会則、組織図、活動概要、

ニュースレター、会議予定、会員大学一覧、加入手続、事務局

今回のホームページ開設には、ホームページ制作のプロフェッショナルであるジャスクタポジションの西山泰史様が大変お世話になりました。

今後のホームページ上の更新に関しては、北翔大学の今野が運営して参りますので、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。多く会員の先生に働きかけ、情報や写真の提供等いただきつつ、更新して参りたいと存じます。また、役員会の様子等も、みなさまにお伝えしていけるとよいと考えております。



## 事務局から お知らせ

新年度になり、協議会の事務局業務もスタートいたしました。先般、本年度の加入登録、ならびに総会案内等の書類をお送りいたしました。

加入登録用紙には選出した評議員をご記入ください。また、学部名、担当者など変更等がございましたら、変更事項をご記入ください。

本年度の会費、総会の申込みの締め切りは7月31日です。手続きはお忘れなく早めにお問い合わせ申し上げます。

## 編集後記

梅雨明けが待たれる今日この頃です。新体制でスタートした本協議会は早いもので一年が経とうとしています。9月5日(土)評議委員会と総会では皆様から、忌憚のないご意見やご要望をお聞かせいただき、養成大学のネットワーク構築に向けて、着実に前進していきたいと思っております。櫻田淳(埼玉県立大学)・楠本久美子(四天王寺大学短大部)

日本養護教諭養成大学協議会ニュースレターVol. 6

発行

日本養護教諭養成大学協議会

編集責任者

高橋 香代 (岡山大学)

[mail.kayosan@cc.okayama-u.ac.jp](mailto:mail.kayosan@cc.okayama-u.ac.jp)

連絡は月・火・木にお願いします